

レーンマーカ設置作業へのVRSの適用

国際航業(株)

本作業では、レーンマーカの設置位置を効率的に計測することを目的とし、その位置計測にVRSを利用する方法を提案した。

作業は、予備実験と路上作業の2つの工程に区分した。予備実験を通して、VRSで得られる位置座標の持つ特性の把握と精度管理手法の提案を行い、路上作業にて本作業へのVRSの適用性を評価した。

■ 検証作業の方法

一 予備実験

- (1) 仮想基準点の再生成実験
- (2) 初期化実験
- (3) 既設基準点との比較実験

一 路上実験

- (1) 簡易な手法による精度管理
- (2) 実作業への適用と評価



本事例は2004年応用測量技術研究発表会 論文奨励賞を受賞し、日本測量協会発行の雑誌‘測量’2005年4月号テクニカルサポートに詳細が掲載されています。

(提供 日本GPSデータサービス(株))